

## 教育委員会 8 月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和3年 8月 4日(水) 午後3時から午後3時40分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一  
同職務代理者 近 藤 守  
委 員 倉 石 和 明  
委 員 塚 田 まゆり  
委 員 茅 野 理 恵
- 4 説明のために会議に出席した者  
教 育 次 長 樋 口 圭 一  
教 育 次 長 勝 野 学  
参 事 兼  
学校教育課長 上 石 秀 明  
教育次長副任兼  
総務課長 藤 澤 勝 彦  
保健給食課長 丸 山 英 樹  
家庭・地域学びの課長 小 池 秀 一  
文化財課長補佐 山 田 寛 美  
学校支援官 酒 井 好 和  
総務課長補佐 石 坂 陽 子  
主任指導主事 内 川 源 弘
- 5 書 記 総 務 課  
庶務担当係長 和 田 美 香

丸山教育長が開会を宣した。

#### <教育長あいさつ>

東京オリンピックも13日目を迎え、現在20個目の金メダルということで日本勢大活躍である。8月8日の閉会式まで、あと何個取れるか楽しみにしている。今回の大会は無観客であるため観戦者はいないが、新型コロナウイルスの感染者については、首都圏を中心に急激に拡大をしており、県内でも昨日は44人であった。今後さらに夏休みやお盆休みで地方への人流増に伴う影響が懸念されるところである。今月の23日までには全学校で2学期が始まるが、夏休み明けに修学旅行を計画している学校が多数ある。今後の感染状況によっては、計画の変更が生ずる可能性があると考えている。2学期も引き続き感染予防対策には万全を期してまいりたい。

先月の28日に文部科学省の2020年度「学校保健統計調査」の結果が発表された。その中で裸眼視力が1.0未満の小中学生の割合が過去最悪となり、年齢が上がるにつれ増加する傾向にある。小学校1年生では4人に1人、小学校6年生になると約半数がこの1.0未満だそうである。スマートフォンなどのデジタル端末の利用やゲーム、動画視聴等の時間の増加が一因とされているが、本市においても8月にはGIGAスクール構想の一人1台配備が完了する予定であり、全ての学年の授業等でこの端末を使う時間の増加が見込まれている。使用時間、使用する際の規制など学校現場において、子どもたちの目の健康管理には十分気を付けてまいりたいと考えている。

#### <協議事項>

協議1号「令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（案）について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤澤教育次長副任兼総務課長が説明した。

- ・7月7日の教育委員会定例会で素案を諮り、7月9日に学識経験者から意見をいただいた。7月に示した素案と大きな変更はないが、市長部局の子ども未来部、文化スポーツ振興部の内容を加えている。確認をお願いしたい。
- ・資料中「学識経験者からの意見について」説明した。いただいた意見を参考に今年度の施策を推進していく。
- ・本日承認いただいたのち、9月議会の前に議会へ提出、その後公表の予定である。

委員 学識経験者からの意見の中の「3-1 学びの機会を支える生涯学習環境の充実」について、「若者に向けた施策についても」とあるが、そうになると教育委員会だけではなく市の他部署や県との協力が不可欠になっていくのではないかと考える。市だけで行うということではなくなる。

藤澤教育次長副任兼総務課長

市の教育委員会だけで行うということではなく、県やNPOとの協働で進めていくよう検討していかなくてはならない。と学識経験者である委員からも意見があった。

丸山教育長

この学識経験者からの意見への対応はどうするのか。

藤澤教育次長副任兼総務課長

次回の点検評価の中に反映させていく。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議 2 号「教育振興基本計画及び生涯学習推進計画策定委員会委員の委嘱について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤澤教育次長副任兼総務課長が説明した。

- ・ 2月に選任された委員の内1名が退任することから、新たな1名に委嘱するものである。
- ・ 任期は、前任者の残任期間である令和3年8月30日から令和5年2月15日

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議 3 号「令和4年度（2022年度）長野市立長野高等学校入学者選抜要項（案）について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

- ・ 入学者選抜の定員は10月から11月頃発表予定である。
- ・ 募集の方法について、「新型コロナウイルス感染症等に係る追検査の募集及び特例再募集により行う」という部分を、今回新たに加えた。
- ・ 前期選抜について、募集人員は募集定員の22パーセント以内。「調査書・面接・成績一覧などの書類・実施要領に定める検査の結果」を選抜資料とし総合的に判断する。
- ・ 後期選抜について、県立高等学校との併願はできない。学力検査の内容は、県教育委員会が実施する学力検査問題及び評価基準と同一のものである。
- ・ 新型コロナウイルス感染症等に係る追検査及び特例再募集の実施方法は、9月に県から発表予定のため、県に準じ発表する。

委員 新型コロナウイルス感染症等に係る追検査についてであるが、合格者が決まった後でも該当者から申請があれば定員の枠を超えて募集をする可能性があるということか。

内川主任指導主事

通常の本試験による学力検査とは別枠で行う。定員外かどうかの詳細は、県の別に定める実施方法等の発表を待つところである。

委員 合格発表後に申請しても受けられるのか。感染すれば2週間は動けず、発表前に受けられれば良いが、発表後に申請した場合、合格発表には定員いっぱいになるはずであるがどうか。

内川主任指導主事

発表後に申請とはならないと思われる、まだ日程が定まっていない。

委員 少しの人数であれば校長採用の枠ということになるか。今後、県教育委員会との話し合いで決まるだろう。

内川主任指導主事

実際今後どのような感染状況になっていくかは不明だが、参考までに、昨年も県全体で追検査の枠を用意したが希望者はいなかった。

委員 追検査の日を設けずに募集をするのか。共通テストであれば、追試験の日は決まっておき、受けられなければそれ以上の機会はない。個人によって感染症からの回復時期が違っているものに対し、どのように対応していく見通しなのか。共通テストを例にすれば、毎年かなりの受験者が追試験を受けていることから、場合によっては人数が多くなる可能性もあるのではないか。

勝野教育次長

昨年の県の例では、入試当日と合格発表より前に追検査を設定し行った。この日

に受けられなかった場合には、再募集のある学校に一旦入学手続きをし、4月1日以降、希望の学校への転入試験を受けて転入できる。そこでは定員を超えてもよい。というルールだったので、今年もそれに準ずるのではないかと考える。

上石参事兼学校教育課長

9月の県教育委員会の定例会議で決まるというので報告する。

内川主任指導主事

追検査の期日も、特例再募集の日も一日と決まっているので、何回も臨機応変に設けるというものではない。

委員 ただ、学力検査の前日に感染や濃厚接触者となったことが判明した場合には、2週間の経過を考えると、発表時にはまだ公の場に出ることができない。そのあと追試験をするかどうか、県教育委員会には事例で検討しておいていただいた方がよい。

丸山教育長

県教育委員会にも確認するが、昨年とは状況も変わっている。対応のために、様々なパターンを検討する必要がある。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議4号「長野市立学校職員服務規程の一部改正について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

- ・子育て部分休暇に係る規程を整備すること等に伴い改正するもの。
- ・教育委員会法規審議会の決定は、8月3日に行われた。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議5号「長野市立公民館運営審議会の委嘱について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

小池家庭・地域学びの課長が説明した。

- ・中部公民館に係る委員について所属での役員交代が行われたため、後任を委嘱するもの。
- ・任期は、前任者の残任期間で令和3年8月4日から令和4年5月31日までとする。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

## <一般行政報告>

報告1号「登録有形文化財の登録について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

山田文化財課長補佐が説明した。

- ・登録有形文化財については、原則として建設後50年を経過した歴史的建造物の内、一定の評価を得たものを登録している。届出制ということもあり緩やかな規制を通じて保存が図られ、活用が促されている。
- ・久米路橋及び坪根堰堤の2件は、長野県が所有・管理するもので、建設後50年を経過しており、国土の歴史的景観に寄与しているものとし長野建設事務所より候補の依頼があった。令和3年7月16日に文化庁より答申されたものである。

- ・久米路橋は、県歌「信濃の国」にも登場する県民に広く慕われている橋である。アーチ橋で久米路峡の良好な景観形成に寄与している。諏訪地方の鉄平石が使われている。
- ・坪根堰堤は、昭和24年の台風による水害後、災害が続く犀川流域の復旧対策、土砂対策として作られた堰堤である。現在も長野市街地と周辺集落を災害から守っている。

<その他>

- 教育委員会の主催、共催及び後援事業について（藤澤教育次長副任兼総務課長）  
後援事業 19件

次回以降の日程確認（藤澤教育次長兼総務課長）

9月定例会 9月1日（水）午後3時から 教育委員会室

10月定例会 10月6日（水）午後3時から 教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員